

各位

2026 年 9 月 16 日

株式会社エルテス

(証券コード：3967 東証グロース)

ChatGPT 広告運用支援サービスの提供を開始

～広告出稿から評判管理まで、生成 AI 時代のブランド戦略をワンストップで支援～

「安全なデジタル社会をつくり、日本を前進させ続ける。」をミッションに掲げる、株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原貴弘、証券コード：3967、以下「エルテス」）は、2026 年 9 月より、生成 AI ツール「ChatGPT」上での広告運用を支援する新サービスの提供を開始いたしました。

エルテスが既に展開している「生成 AI 評判調査・対策サービス」と組み合わせることで、企業が生成 AI 上で「広告として届く」だけでなく、「AI の回答として正しく語られる」状態までを一気通貫で支援いたします。



■サービス開始の背景

ChatGPT をはじめとする生成 AI は、検索エンジンに代わる情報接点として急速に存在感を高めており、消費者の商品選定やブランド比較の意思決定を行う場としても利用が広がっています。こうした流れを受け、OpenAI は ChatGPT 上での広告配信の仕組み整備を進めており、企業にとって生成 AI 上での広告出稿は新たなマーケティングチャネルとなりつつあります。

一方、エルテスは 2025 年 8 月より、企業・ブランド・製品に関する生成 AI の回答を調査し、健全な状態へ導く「評判調査・対策サービス」を提供しております。サービス提供の中で見えてきたのは、広告で認知を獲得しても、生成 AI の回答内に誤情報や競合より劣る評判が存在すれば、広告効果そのものが低下してしまう、という課題感です。

そこでエルテスでは、生成 AI 空間において表裏一体の関係にある広告運用と AI 上の評判調査・対策を一元管理できる体制を構築いたしました。

■新サービスの概要

ChatGPT 上への広告出稿における戦略立案・クリエイティブ設計・入稿・運用最適化・効果測定までを代行するサービスです。

<主な特長>

- 広告戦略設計：ターゲットや KPI に応じた出稿プランの立案
- 運用・最適化：配信開始後のパフォーマンスモニタリングと改善
- レポーティング：広告効果を可視化するレポートの定期提出

- 評判調査との連携診断：広告出稿前後で、ChatGPT の自然回答内における自社・競合の評判やハルシネーションの有無を調査し、広告メッセージと実際の AI 上の評判に矛盾がないかをチェック

▶ ChatGPT 広告運用支援サービスの詳細は[こちら](#)

■「生成 AI 評判調査・対策」サービスとのシナジー

ChatGPT 広告の運用開始にあたり、既存の「生成 AI 評判調査・対策サービス」と連携したプランもあわせて提供いたします。広告で獲得した接触機会を、生成 AI の回答内での正確かつポジティブな評判が後押しすることで、企業は生成 AI 時代における認知獲得と、ブランド毀損防止を同時に実現できます。

提供価値	ChatGPT 広告運用代理	生成 AI 評判調査・対策
アプローチ	AI に「露出させる」	AI に「正しく語らせる」
対象	広告枠（Sponsored 領域）	自然回答（オーガニック領域）
効果	短期的な認知・送客	中長期的な信頼形成

■今後の展望

ChatGPT 以外の生成 AI プラットフォームへの広告展開にも対応範囲の拡大を予定しており、生成 AI 時代における企業のブランドコミュニケーションを総合的に支援してまいります。

<今後の見通し>

本取り組みが業績に与える影響は軽微であります。来期以降の見通しについて大きく影響を与える場合は、速やかに開示してまいります。



[エルテスグループ関連サイト]

デジタルリスク対策サービス一覧：<https://eltes-solution.jp/>

採用情報：<https://eltes.co.jp/recruit>

公式オウンドメディア「エルテスの道」：<https://eltes.co.jp/ownedmedia>

公式 X（旧 Twitter）：https://x.com/eltes_irpr